

神戸教区 中学生大会開催に向けて

司祭 バルナバ 永野拓也

現在、4年ぶりの中学生大会の実施に向けて準備を進めています。8月15日(火)〜17日(木)に倉敷市自然の家で開催予定です。

今年の主題聖句は：「人が独りでいるのは良くない。彼にふさわしい助け手を造ろう(創2章18節)」です。この聖句にさせていた

「リモート中学生会」での出来事があります。中学生が力を合わせて準備した「リモート中学生会」を尊重しあい、素晴らしい会となりました。その会が

終わった後、次はどんなことがしたいか中学生に尋ねてみました。すると彼らから「直接会って中学生大会がしたい」と声があがりました。「リモート中学生会」を企画した彼らの「みんなに会いたい」という声は、

私の心にずっと残っています。教会に行っても同年代がない。年齢が上がるに従って教会に行く機会が減ってしまった。以前から抱えている中学生への課題ですが、コロナ禍でその傾向が強まった教会が多いのではないのでしょうか。だからこそ、中学生大会を再び開催したいと思います。教会に連なる中学生は、仲間との出会いを求めていると思います。

一つの場所に集まり、共に祈る経験を通して、信仰生活を助け合う仲間と出会うことを期待しています。どうか、皆さんの周りにいる中学生にお声かけください。若い世代の成長を、教区全体で後押ししていきたいと思っています。よろしくお願いたします。

(中学生大会チャプレン)

2023年度 神戸教区神学塾 通信講座のお知らせ

主の平安をお祈り申し上げます。

神学塾通信講座を再開してから6年目を迎えます。今まで、多くの方に受講して頂き、好評の声を賜っていますことを感謝申し上げます。2023年度も7月から新しい科目で神学塾通信講座を開講いたしますのでご案内いたします。例年通り、各科目2ヶ月に一度の送付とします。これまでですが、講師と相談の上、可能であればスクーリングをリモートで行いたいと考えています。課題の有無については講師にお任せしています。以上をご理解の上、皆様の信仰の足腰を強くするべく、奮って今年度の神学塾通信講座を受講ください。

(神戸教区神学塾運営委員会)

記

開講期間：2023年7月

〜2024年6月

教会音楽

「講師：吉岡容子 司祭」

(期間中の奇数月に資料をお届けします。)

教会音楽 『天からの音・地からの祈り』

「教会音楽」と聞いて、真っ先に何を想われますでしょうか。私は前半生を音楽教師、後半生を牧会者として歩んで参りましたので、このような仰せを頂いたのでしょうか。

テキストで「音楽」を語るというのは、絵画なしに絵画を語るに等しい至難の業ですが、私は「音楽」と言っても「理屈」を語る分野でしたので、さわしいのやもしれません。

「音楽の始まり」について思い巡らしてから、教会音楽の最も重要なジャンルである「ミサ曲」を軸に、また手掛かりとして、声と音によって「信仰を言い表すという営み」を幅広く(あわよくば深く)皆さまと共に1年間、学べればと願っております。

新約聖書

「講師：杉野達也 司祭」

(期間中の偶数月に資料をお届けします。)

新約聖書 『福音書の神学』

私たちが礼拝などで読んでいる新約聖書はどのような形で成立したのか、特に4つの福音書はどのようにして書かれたのでしょうか。4つの福音書にはそれぞれに特徴(神学)があり、書かれた時代背景が異なります。イエスさまのことが書かれている福音書のことを一緒に学びませんか。毎主日の礼拝で読まれる福音書のことをより深く知って、イエスさまの語られたみ言葉に共に耳を傾けてみましょう。

受講料

・教材を郵送する場合
3千円(1科目)

・教材をメール(PDFファイル)で送る場合
2千円(1科目)

申込〆切

2023年6月25日(日)

*問い合わせは、中原康貴司祭(高知聖パウロ教会)まで。